(資料) 「匿名年金情報」および研究者用ダミーデータの作成手順について

1. はじめに

令和3~4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))「公的年金制度の所得保障機能・所得再分配機能に関する検討に資する研究」を実施するにあたり、厚生労働省年金局より「匿名年金情報」の提供を受け、さらに「匿名年金情報」を加工し、実在しないデータ(以下、「ダミーデータ」という)を作成した上で、集計・分析を行った。

ダミーデータを作成する作業は、委託先のみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社(以下、「みずほ RT」という)において実施した。研究者はまずダミーデータを用いて集計・分析を行い、集計方針・手順を決めた後、みずほ RT においてその方針・手順に基づき匿名年金情報を集計した結果を受領した。

本資料では以下、匿名年金情報、ダミーデータの作成手順およびデータ項目について説明する。

2. 匿名年金情報および研究者用ダミーデータの作成手順

(1) 匿名年金情報について

厚生労働省年金局より受領した「匿名年金情報」データは 2016~2020 年度の各年度末時点における被保険者[厚年(一般)]データ、被保険者[厚年(農林)]データ、被保険者[厚年(船保)]データ、被保険者(国年) データ、および 2015~2020 年度の各年度末時点における受給権者データで構成される。

データ提供時点で、元の個人識別番号は、すでに 4 桁と 6 桁の数値の組み合わせで一意に変換されている。また、2016年度の被保険者データについては、すでにデータ提供時点で元の個人識別番号とは異なる、1 から振られた通し番号に変換されている。これら変換後の番号または通し番号を以下、「ID 番号」という。なお提供された項目に生年月は含まれているが、生まれた日については提供されていない。

被保険者〔厚年(一般)〕データは 1/51 の割合で抽出されたデータ、被保険者(国年)データは 1/100 の割合で抽出されたデータとなっている。

各年度のデータに含まれるレコード件数および現存・喪失表示別の内訳について表 1 に示す。

受領データ 2015 2016 2018 2019 2017 2020 459,862 受給権者データ 459,617 467,182 466,188 464,489 465,257 (祝保険者(国年)データ 被保険者(厚年(一般))データ 246,232 238,281 232,110 226,479 222,794 ※1/100抽出 2.421.451 2,447,801 2.474.901 2,503,117 2.524.589 ※1/51抽出 被保険者(厚年(農林))デ 1,985,452 2,012,802 2,038,552 2,061,954 2,086,811 ※全数 保険者(厚年(船保))デー 1 126 566 1.137.483 ※全数 1.133.986 2017 2016 2018 2019 2020 755,376 768,566 738.918 782.509 一般喪失 死亡喪失 被保険者(厚年(一般))データ 1,632,433 1,689,095 1,641,538 1,654,634 1,670,545 50 100 現存 401,478 399.499 394.249 386.455 382.644 被保険者(厚年(農林))デ 一般專失 1,553,578 1,582,573 1,613,181 1,644,050 1,672,390 死亡喪失 30.396 30.730 31,449 52,366 51,929 52.354 52.322 51.199 現存 一般喪失 被保険者(厚年(船保))データ 1.049.234 1.052.686 1.056.424 1.060.199 1.063.812 24.978

表1「匿名年金情報」データ件数

(2) ダミーデータの作成手順

実在しないデータである、ダミーデータの作成にあたっては、表 2 の手順に従って作業を行った。被保険者 データについては、さらに集計処理時間を短縮することを目的に、全データのダミーデータの他、現存のみの データセットからもダミーデータを作成した。

表 2 ダミーデータの作成(ランダム化)手順の概要

01	作業用の属性追加1	連番	>作業途中での検証用(追加作成)	
		~		
		ID番号	>ハッシュ化(データ置き換え)	
		生年(西暦)	>元号から逆算(追加作成)	
		金額系項目	>まるめ(1000円単位で四捨五入)(デー	タ置き換え)
		乱数	>地域コードのランダム化用(追加作成)	
02	作業用の属性追加2	生年(年度)	>西暦と月から計算(追加作成)	
03_01	ブロック化	受給権者 ·「性別」「 生年 (纟	年度)」「 納付済期間月数 」別にブロック番号を	追加
		被保険者(国年) •「性別」「 生年(\$	年度)」「 一号納付済期間 」別にブロック番号を	追加
		被保険者(厚年、 ·「性別」「 生年(\$	農林) 年度)」「被保険者全期間 」別にブロック番号を	追加
		被保険者(船保) •「 生年(年度)」	「被保険者全期間」別にブロック番号を追加	※船保には「性別」項目なし
03_02	ブロック調整	調整後ブロック番 ・5件以下のブロッ ・100歳以上は1つ	ククは前後の何れかとまとる	
		•5歳以下(未就学	学児)は1ブロック	>受給権者データにのみ存在した
04	ランダム化1	同一ブロック内で 条件1:連番(昇		
05	ランダム化2	レコード分割(基础	楚部分、記録部分)	
06	ランダム化3	条件1:同一ブロ	礎部分、記録部分) リック Ы(基礎部分の連番 = 記録部分の連番+1)	
07	ランダム化4	地域コードをランク ※全レコードでの ※該当データ種に	構成比(件数)を保ったまま、ランダムで再振り	

具体的な方針として、1件のレコードを「基礎部分」と「記録部分」に分割し、あるレコードの「基礎部分」を同じ ブロック内の別のレコードの「記録部分」に繋ぎ直す(ランダム化)ことで実在しないデータ、すなわちダミーデー タを作成した。ここで、ランダム化の前後でデータの傾向を保持するため、原則として性別および年齢(生年度) が同じ人同士でランダム化を行うようにブロック化のルールを定めた。すなわち、ブロック化のために用いるキー 項目としては性別、生年度とし、それに加えてデータ種別により納付期間等とした。

なお、作成したブロックに含まれるレコード件数が 5 件以下だった場合は前後いずれかの年齢ブロックと統

合し、年齢 100 歳以上のレコード、年齢 5 歳以下のレコードはそれぞれ1つのブロックとした。 あわせて、ID 番号のハッシュ化、金額のまるめ(端数処理)、地域コードのランダム化を行った。

(3) 匿名年金情報の項目説明と項目ごとのダミーデータ化の方法

匿名年金情報[被保険者(厚年一般・農林)データ]、匿名年金情報[被保険者(国年)データ]、匿名年金情報(受給権者データ)のダミーデータ化のさまざまな方法については表 3 に、具体的な項目説明および項目ごとのダミーデータ化の方法との対応については表 4 から表 6 に、匿名年金情報(受給権者データ)のコード説明を表7 に、それぞれ示す。

匿名年金情報に対して基礎部分と記録部分の繋ぎ直し (ランダム化) を行ったものが、実在しないデータ、すなわちダミーデータである。なお、匿名年金情報 [被保険者(船保)データ]については、匿名年金情報 [被保険者(厚年一般・農林)データ]の項目に準じるため省略した。

表 3 匿名年金情報 項目説明の読み方

	水3 匿名中並情報 項目説明の説み力
処理名	説明
金額まるめ	100の位で端数処理(四捨五入)を行い1,000円単位にした項目。
ランダム化	全レコードにおける構成比(件数割合)を保ったまま、ランダムに値を振り直した項目。
	※該当する項目を含むデータ種類は「受給権者データ」である。
ハッシュ化	データを不規則な文字列に変換した項目。
	同一のデータをハッシュ化した結果は同一となる。したがって、ハッシュ化前の ID 番号が同じ
	レコードをハッシュ化後にも判別可能である。
	※該当する項目は「ID 番号」である。
前0埋め	指定桁数とするために必要な「0」を、入力された数値の前に挿入した項目。
ブロック条件	ダミーデータ作成のための基礎部分と記録部分の繋ぎ直し(ランダム化)を行う単位である「ブ
	ロック」の判定に使用した項目。
	※「元号」「年(和暦)」「月」を用いて生年度(西暦)を計算し、これを使用した。
	※集計処理時間を短縮することを目的に、全データのダミーデータの他、現存のみのデータ
	セットからもダミーデータを作成した。
基礎部分	ランダム化処理において基礎部分として処理した項目。
記録部分	ランダム化処理において記録部分として処理した項目。
·	

表 4 匿名年金情報[被保険者(厚年一般、農林)データ]項目説明とダミーデータ化の方法

列番		項目名	設定値等	変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
1		年齢	生年月日(4~6列目)から計算したもの。	age						•	
2 II	- 1	課所記号	基礎年金番号を一意に変換した数値 (注記) 基礎年金番号の課所記号を設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与	dev_number			•			•	
3		一連番号	基礎年金番号の一連番号を設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与	serial_number			•			•	
生	主年	F月日	①被保険者の生年月日 (和暦)を設定する ②元号の境目の年月日は、新元号の年月日を設定する 明治45.07.30→大正01.07.30 大正15.12.25→昭和01.12.25								
4		元号	元号コードを設定する [1]:明治 [3]:大正 [5]:昭和 [7]:平成	birth_code					*	•	
5		月	和暦年(数字)を設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 月(「01」~「12」の数字)を設定する	birth_year birth_month					*	•	
7 性	生別	I	被保険者の性別を設定する 「1」: 男 「2」: 女 「0」: 不明	sex					•	•	
8 勇	見有	₹· 喪失表示	①基準年月日現在現存被保険者の場合「3」を設定する ②基準年月日現在・教徒失故保験者の場合「4」を設定する ③基準年月日現在・乾美失故保験者の場合「6」を設定する 会革金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合「4」を設定する	genSou_type					*	•	
			遊保験者全期間を「999」形式で設定する。農林の場合、「農林共済組合成立 (報和24年1月1日)上 9前の原体物間」、「沖縄通算期間」を加算する。最大 析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_all					•	•	
10		2種被保険者期間 計	1、2種族保険者(4、5、6種含)の計を「999」形式で設定する。農林の場合「農林共済成立(昭和34年1月1日)より前の厚年期間」を加算する。最大 析数に満たない場合先頭型では今年 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12							•
11		40 (35) 歳以降分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の男40歳、女35歳以降の総期間を 「999」形式で設定する。農林の場合「農林共游成立(昭和34年1月1日)より 前の厚年期間、 を加算し、 全場である。 最大析数に消むたい場合 先別世 ロ付与 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_after40years0ld							•
12		昭和36年4月以降分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の昭和36年4月以降分を「999」形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_afterS3604							•
13		昭和36年4月以降20~59歲分	1、2種族保険者(4、5、6種含)の昭和36年4月以降20歳~59歳迄 の総期間を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_after\$3604_20to59years0ld							•
14		昭和32年10月~昭和61年3月分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の昭和32年10月・昭和61年3月分 を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削による制度米加入の崩潰のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_S3210toS6103							•
15		昭和61年4月~平成9年3月分	1、2 種族保険者 (4、5、6種金) の昭和61年4月~平成9年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_S6104toH0903							•
16		平成9年4月~平成15年3月分	1、2 種葉保険者 (4、5、6種金) の平成9年4月~平成15年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の顕微のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H0904toH1503							•
17		平成15年4月~平成16年3月分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の平成15年4月~平成16年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の顕度のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1504toH1603							•
18		平成16年4月~平成17年3月分	1、2 種族保険者 (4、5、6種金)の平成16年4月~平成17年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1604toH1703							•
19		平成17年4月~平成18年3月分	1、2 種族保険者 (4、5、6種金) の平成17年4月~平成18年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1704toH1803							•
20		平成18年4月~平成19年3月分	1、2 種族保険者 (4、5、6種金)の平成18年4月~平成19年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1804toH1903							•
21		平成19年4月~平成20年3月分	1、2 種族保険者 (4、5、6種金) の平成19年4月~平成20年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の顕微のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1904toH2003							•
22		平成20年4月~平成21年3月分	1、2 種族保険者 (4、5、6 種金) の平成20年4月~平成21年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度を加入の確認のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2004toH2103							•
23		平成21年4月~平成22年3月分	1、2 権権保険者 (4、5、6 権会)の平成21年4月~平成22年3月分を 「999」形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 豪年金分階による制度米加入の譲渡の5年の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2104toH2203							•
24		平成22年4月~平成23年3月分	1、2種被保険者(4,5,6種含)の平成22年4月-平成23年3月分を 「999」形式で設定する。最大析板に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度水加入の崩潰のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H22O4toH23O3							•
25		平成23年4月~平成24年3月分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の平成23年4月-平成24年3月分を 「999」形式で設定する。最大析板に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による刺皮米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2304toH2403							•
26		平成24年4月~平成25年3月分	1、2種被保険者(4,5,6種含)の平成24年4月-平成25年3月分を 「999」形式で設定する。最大析板に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による朝度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2404toH2503							•
27		平成25年4月~平成26年3月分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の平成25年4月~平成26年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁板に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2504toH2603							•
28		平成26年4月~平成27年3月分	1、2種被保険者(4,5,6種含)の平成26年4月-平成27年3月分を 「999」形式で設定する。最大析板に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度水加入の崩潰のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2604toH2703							•
29		平成27年4月~平成28年3月分	1、2 職就保険者(4、5、6 権金)の平成27年4月-平成28年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2704toH2803							•
30		平成28年4月~平成29年3月分	1、2種被保険者(4,5,6種含)の平成28年4月-平成29年3月分を 「999」形式で設定する。最大析板に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による刺皮米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2804toH2903							•
31		平成29年4月~平成30年3月分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の平成29年4月~平成30年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による刺皮米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2904toH3003							•

※No4「元号」、No5「年」、No6「月」より算出した生年度(西暦)をブロック条件に利用した。

列番		項目名	設定値等
32		平成30年4月~平成31年3月分	1、2種族保険者(4、5、6種含)の平成30年4月~平成31年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁款に適たない場合先頭セロ付与 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
33		平成31年4月~平成32年3月分	1、2種族保険者(4、5、6種含)の平成31年4月~平成32年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁張に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度水加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
34		平成32年4月~平成33年3月分	1、2種被保険者(4、5、6種含)の平成32年4月~平成33年3月分を 「999」形式で設定する。最大桁板に満たない場合先頭ゼロ付与 安年金分割による制度米加入の顕成のみ者の場合、オールゼロを設定する
35		昭和41年10月~昭和61年3月分	1、2種族保険者(4、5、6種含)の昭和41年10月~昭和61年3月分を「999」形式で設定する。最大財報に満たない場合先頭ゼロ付与毎年金分割による制度米加入の譲渡のみぞの場合、オールゼロを設定する
36		昭和37年12月以降分	1、2種族保険者(4、5、6種含)の昭和37年12月以降分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与密年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
37	3 1	· 被保険者期間 計	- 3 種被保険者 (7種含) の計を「999」形式で設定する。 農林の場合、「農林 成立 (昭和34年1月1日) より前の厚年期間」を加算する。 最大桁数に満たない 場合先頭で10付与
38		35歳以降分	空年金分割による制度本加入の譲渡のみ客の場合、オールゼロを設定する。 3 種質保険者 (7 種合) の 3 意質以降の総則等を「999」形式で設定する。 森の場合、「農林など (昭和3年41日) より前の厚年期間」を加算する。 最 大田客に譲たない場合先期ゼロ付与 毎年金分割による制度な加入の譲渡の2本の場合、オールゼロを設定する。
39		昭和32年10月以降分	3種披保険者 (7種含) の昭和32年10月以降分を「999」形式で設定する。最大相数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削による刺来が以入知機のみずの場合、オールゼロを設定する
40		昭和36年4月以降分	3種披保険者 (7種含) の昭和36年4月以降分を「999」形式で設定する。 最大析版に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削にも創度を加入地積の未布が積合、オールゼロを設定する
41		昭和61年4月~平成9年3月分	3種披保険者(7種含)の昭和61年4月~平成9年3月分を「999」形式で設定する。最大析数に調たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削にる例また知い環境のみ者の場合、オールゼロを設定する
42		平成9年4月以降分	3種披保険者 (7種含)の平成9年4月以降分を「999」形式で設定する。最 大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 等年金分割による刺皮を加入的機能のみずの場合、オールゼロを設定する
	3 1	重被保険者実期間 	3種酸保険者 (7種含) の昭和36年4月以降分を「999」形式で設定する。 最大析数に添かない場合年間サロ付年
43		昭和36年4月以降分	※年金分割による制度本加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する 3 種族保険者 (7種金)の原用36年4月以降20歳~59歳迄の総期間を 「990 ※式で設定する。最大有数に満たい場合を掘りせわけ与
44		昭和36年4月以降20~59歳分	※年金分割による制度本加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する 3 種族保険者 (7種含) の昭和32年10月~昭和61年3月分を「999」形
45		昭和32年10月~昭和61年3月分	式で設定する。最大桁数に満たない場合大型でロ付与 第年金分割による制度水加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する 3種被保険者 (7種含) の昭和61年4月~平成3年3月分を「999」形式で
46		昭和61年4月~平成3年3月分	設定する。最大析数に適定ない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
47		平成3年4月~平成9年3月分	3種放保険者 (7種含) の平成3年4月~平成9年3月分を「999」形式で設 定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
48		平成9年4月分~平成15年3月分	3 種族保険者 (7種含)の平泉9年4月~平成15年3月分を「999」形式で 設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
49		平成15年4月~平成16年3月分	3種族保険者 (7種含) の平成 15年4月〜平成 16年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先期世セロケ 将年金分割による制度未知人の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
50		平成16年4月~平成17年3月分	3 種族保険者 (7種含)の平成16年4月~平成17年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先期ゼロ付与 容年金分割による制度本加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
51		平成17年4月~平成18年3月分	3 種族保険者 (7権含)の平成17年4月〜平成18年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 容年金分割による制度本加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
52		平成18年4月~平成19年3月分	3 種族保険者 (7種含)の平皮18年4月~平皮19年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度本加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
53		平成19年4月~平成20年3月分	3種域保険者 (7種含)の平成19年4月~平成20年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に対象さない場合を頭ゼロ付与 容年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
54		平成20年4月~平成21年3月分	3 種族保険者 (7種含)の平成20年4月~平成21年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 終年金分割による制度生態入の職機の今春の場合、オールゼロを設定する
55		平成21年4月~平成22年3月分	3 種被保険者 (7種含) の平成21年4月~平成22年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に調止ない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削による関連を加入の臓のみずの場合、オールゼロを設定する
56		平成22年4月~平成23年3月分	3種波保険者 (7種含)の平成22年4月~平成23年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付5年 毎年金分削にも削まを加入機関のみずの場合、オールゼロを設定する
57		平成23年4月~平成24年3月分	3種被保険者 (7種含)の平成23年4月~平成24年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に調定ない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削による関連を知り強度のみるが場合、オールゼロを設定する
58		平成24年4月~平成25年3月分	3種披保険者 (7種含)の平成24年4月~平成25年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分削にも初また知の環境のみ者が場合、オールゼロを設定する
59		平成25年4月~平成26年3月分	3種披保険者 (7種含)の平成25年4月~平成26年3月分を「999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分削にも創ませ取り振躍のみ者の場合、オールゼロを設定する
60		平成26年4月~平成27年3月分	3種披保険者 (7種含)の平成26年4月~平成27年3月分を「999」形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分削にも初まな知の環境のみ寄の場合、オールゼロを設定する
61		平成27年4月~平成28年3月分	3種被保険者 (7種含) の平成27年4月~平成28年3月分を「999」形式 で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分解による制度米別スの顕微のみずの場合、オールゼロを設定する
62		平成28年4月~平成29年3月分	第十年月前により切込木協人の成成が介明の、オールビンと成化すり 3種被保険者(7種含)の平成28年4月~平成29年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付年 毎年金分解による観失加入の領域のみずの場合、オールゼロを設定する
63		平成29年4月~平成30年3月分	労生党が指により制度本加入制度のルチの場合、オールモロを設定する 3 種族保険者 (7 種含) の平成2 9年4月~平成3 0年3月分を「999」形式 で設定する。最大桁製に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割により制度水加入の構成のル系の場合、オールゼロを設定する
		平成30年4月~平成30年3月分	3種被保険者(7種含)の平成30年4月~平成31年3月分を「999」形式 で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与
64			※年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する 3種姉保験者 (7種会) の平成31年4月~平成32年3月分を「999」形式
65		平成31年4月~平成32年3月分	で設定する。最大桁数に満たない場合生頭ゼロ付与 毎年会分割による物度本取の前域のか名の場合、オールゼロを設定する 3 種質保険者(7 種合)の平成32 年4月~平成33 年3月分を「999」形式 つめたする。最上地形に満からい場合を即づけったは
66		平成32年4月~平成33年3月分	で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分解による前度水加入の譲渡のみ有の場合、オールゼロを設定する 3 種質保険 (7 種金)の開始 1 年 1 月 7 昭和 6 1 年 3 月分を「999」形 ************************************
67		昭和41年10月~昭和61年3月分	式で設定する。最大析数に満たない場合会頭ゼロ付与 毎年金分割による制度木加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する 3 種族保険者 (7種含) の限和37年12月以降分を「999」形式で設定す る。最大桁数に満たない場合を頭ゼロ付与
68		昭和37年12月以降分	る。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 る。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する

変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
insured_12_H3004toH3103							•
insured_12_H3104toH3203							•
insured_12_H32O4toH33O3							•
insured_12_S4110toS6103							•
insured_12_aterH3712							•
insured_3							_
insured_3_after35years01d							•
insured_3_afterS3210							•
insured_3_afterS3604							•
insured_3_S6104toH0903							•
insured_3_afterH0904							•
insured_3_actual_after\$3604							•
insured_3_actual_after\$3604_20to59years0ld							•
insured_3_actual_S3210toS6103							•
insured_3_actual_S6104toH0303							•
insured_3_actual_H0304toH0903							•
insured_3_actual_H0904toH1503							•
insured_3_actual_H1504toH1603							•
insured_3_actual_H1604toH1703							•
insured_3_actual_H1704toH1803							•
insured_3_actual_H1804toH1903							•
insured_3_actual_H1904toH2003							•
insured_3_actual_H2004toH2103							•
insured_3_actual_H2104toH2203							•
insured_3_actual_H2204toH2303							•
insured_3_actual_H2304toH2403							•
insured_3_actual_H2404toH2503							•
insured_3_actual_H2504toH2603							•
insured_3_actual_H2604toH2703							•
insured_3_actual_H2704toH2803							•
insured_3_actual_H2804toH2903							•
insured_3_actual_H2904toH3003							•
insured_3_actual_H3004toH3103							•
insured_3_actual_H3104toH3203							•
insured_3_actual_H3204toH3303							•
insured_3_actual_S4110toS6103							•
insured_3_actual_aterH3712							•

列番		項目名	設定値等
69	基	金加入期間 昭和61年3月以前分	5、6、7種被保険者の昭和61年3月以前分を「999」形式で設定する。最 大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分削による制度米加入の譲載のみ者の場合、オールゼロを設定する
70		昭和61年4月~平成15年3月分	5、6、7種被保険者の昭和61年4月~平成15年3月分を「999」形式で 設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 奈年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
71		平成15年4月以降分	5、6、7種被保険者の平成15年4月以降分を「999」形式で設定する。最 大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 祭年金分割による制度米加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する
72	期	明別の標準報酬月額の累積 (1・2種) 昭和33年3月以前分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の原和33年3月以前の標準報期月額 (再評価値)の選種を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に進 たない場合先類セロ付き 金年金分割後の場解を開出し、設定する。
73		昭和33年4月~昭和34年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和33年4月~昭和34年3月の標準報酬別額(再年額)の環境で同単位で「99999999」形式で設定する。最大所数に満たない場合を現世では与 赤年金分階や別額を描出、設定する。
74		昭和34年4月~昭和35年4月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和34年4月~昭和35年3月の原 準報酬割額(再移能前)の業得中単位で「999999999」形式で設定する。最 大析数に満たない場合分配型と10片。 令年金分割後の場象を第出し、設定する。
75		昭和35年5月~昭和36年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和35年5月~昭和36年3月の原 準報酬別額(再移命前)の素積を日単位で「999999999」形式で設定する。最 大析数に満たない場合を選出した 金中金分割役の場象を提出し、設定する。
76		昭和36年4月~昭和37年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和36年4月~昭和37年3月の原 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
77		昭和37年4月~昭和38年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和37年4月~昭和38年3月の原 ・ 報報制額(研集部)の業権の 大所数(歳)ない場合分類型で付与 ・ 毎年金分類後の機能を加し、設定する。
78		昭和38年4月~昭和39年3月分再評価前	1、2億(4、5、6億会)故保証表の昭38年4月~昭639年3月の原 準報酬月額(再昇価前)の票積を円単位で「999999999]形式で設定する。最 大桁数(債たない場合を担忙し付す 毎年金分階後の機能を割出し、設定する。
79		昭和39年4月~昭和40年4月分再評価前	1、2億(4、5、6種会)故保証表の紹名39年4月~昭和40年4月の標準報酬3額(再昇経額)の環境と同単位で「999999999」形式で設定する。最大所数は満たない場合を担づし付ける中華の場合が開始の場所を開始し、設定する。
80		昭和40年5月~昭和41年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種合)故保険者の限制40年5月~限制41年9月の標準報酬額(再発報的)の理轄を円単位で「999999999]形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付け、設定する。
81		昭和41年4月~昭和42年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種合)故保験をの昭和41年4月~昭和42年3月の標準解析関係(再解析)如果種を円単位で「999999999」形式で設定する。最大新数に満たない場合先頭ゼロ付与。 空中金分割後の網解を製出し、設定する。
82		昭和42年4月~昭和43年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種合)被保険者の昭和42年4月〜昭和43年3月の標準解析期限(再降価値)如果積を同単位で「999999999」形式で設定する。最大所数に満たない場合先頭ゼロ付与 中金分割後の削減を第出し、設定する。
83		昭和43年4月~昭和44年10月分再評価前	1、2種(4、5、6種(2)故陽路巻の昭和43年4月~昭和44年10月の 理準報毎月額(再貨価的)の里積を円単位で「99999999月形式で設定する。 最大析版に満たない場合処理セロセト 年年金分割後の開献を製出し、設定する。
84		昭和44年11月~昭和46年10月分再評価前	1、2種(4、5、6種合)故保険者の昭和44年11月~昭和46年10月 の標準機関制額(研書価値)の累整を円埋立て「99999999」形式で設定する。最大析数に動たない場合先頭ゼロ付与 を発展の機能の関係を表現ゼロ付与 を中金分割後の調整を製出し、設定する。
85		昭和46年11月~昭和48年10月分再評価前	1、2種(4、5、6種合)按原業者の昭和46年11月〜昭和48年10月 の標準機能月類(併居前的)の票基を円埋位で「999999999」形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭セロ付与 を年金分類を列類を第出し、設定する。
86		昭和48年11月~昭和50年3月分再評価前	 2種(4,5,6種含)被保険者の昭和48年1月→昭和50年3月の 理學報用到(将揮化例) 思環役円単位で「99999999] 形式で設定する。 最大桁窓に満たない場合を頭ゼロ付中位で「99999999] 形式で設定する。 現代析像に満たない場合を頭ゼロ付か。 2種(4,5,6種含)被保険者の昭和50年4月~昭和51年7月の信
87		昭和50年4月~昭和51年7月分再評価前	 2種(4,5,6種含)故保険者の限用50年4月~税用51年7月の標準報酬額(再発酬的30種名円単位で99999999)形式で設定する。 参大析数に満たなく場合先頭でロ付する中企分割での場合を担じ、設定する。 2種(4,5,6種含)故保険者の昭和51年8月~昭和53年3月の居
88		昭和51年8月~昭和53年3月分再評価前	 2種 4、5、6種② 数換機者の帰租51年5月~時租53年5月の原 準額計算 (再発確的) 2番機合甲単位で「999999999 形式で設定する。最 大作款に満たない場合を担ての付う 年年金分割の場合を出て、設定する。 2種 (4、5、6種金) 数保険者の昭和53年4月~昭和54年3月の標
89		昭和53年4月~昭和54年3月分再評価前	準報副 額 (再評価前) の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最 大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
90		昭和54年4月~昭和55年9月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)数隔級者の昭和54年4月~昭和55年9月の標準解析開始(再発館)如業権を同単位で「99999999」形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭では付か中生か得かの機能を出出、設定する。 1、2種(4、5、6種含)数保険者の昭和5年10月~昭和57年3月の
91		昭和55年10月~昭和57年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種音) 放展を可能な3~1・10分~時初3~4・3分の 類準機能月額(特別権制)の累積と同様で「99999999」形式で設定する。 最大桁板に満たない場合を頭だけ行為 空中点分類での関係を指し、設定する。 1、2種(4、5、6種含) 被保険者の原約5.7年4月~短桁5.8年3月の標
92		昭和57年4月~昭和58年3月分再評価前	報報報 1 (再発命前) つ間 機・神をで (1999年999) 形式で度をする。 兼 ・
93		昭和58年4月~昭和59年3月分再評価前	1、2億(4、3、6億5) 仮状形成が出るのキ4月~時間33年3月の原 準報明書額(再評価前)の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最 大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の推開を算出し、設定する。

変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
fund_beforeS6103							•
fund_S6104toH1503							•
fund_afterH1504							•
reward_12_beforeS3303	•						•
reward_12_S3304toS3403	•						•
reward_12_S3404toS3504	•						•
reward_12_S3505toS3603	•						•
reward_12_S3604toS3703	•						•
reward_12_S3704toS3803	•						•
reward_12_\$3804to\$3903	•						•
reward_12_S3904toS4004	•						•
reward_12_S4005toS4103	•						•
reward_12_S4104toS4203	•						•
reward_12_S4204toS4303	•						•
reward_12_S4304toS4410	•						•
reward_12_S4411toS4610	•						•
reward_12_S4611toS4810	•						•
reward_12_S4811toS5003	•						•
reward_12_S5004toS5107	•						•
reward_12_S5108toS5303	•						•
reward_12_S5304toS5403	•						•
reward_12_S5404toS5509	•						•
reward_12_S5510toS5703	•						•
reward_12_S5704toS5803	•						•
reward_12_S5804toS5903	•						•

列番	項目名	設定値等
94	昭和59年4月~昭和60年9月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和59年4月〜昭和60年9月の標 準報酬月額(円部的)の累積を円単位で「99999999」形式で設定する。最 大桁数に調定ない場合を照ざせ付与 安年金分割後の相側を算出し、設定する。
95	昭和60年10月~昭和61年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和60年10月~昭和61年3月の 間準機関月額(将評価的)の累積を円単位で(99999999)形式で設定する。 最大所数(法の場合)発配せロウサ 市金分割後の機能を選出し、設定する。
96	昭和61年4月~昭和62年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)按保険者の昭和61年4月〜昭和62年3月の標準報酬月額(再評価的)の票積を開車位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に減ない場合完理ゼロ付与 奈年全分割後の根側を算出し、設定する。
97	昭和62年4月~昭和63年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)按保険者の昭和62年4月〜昭和63年3月の標準報酬月額(将評価前)の票積を同単位で「99999999」形式で設定する。最大析数に満たい場合を選びせけり 参年金分割後の報酬を算出し、設定する。
98	昭和63年4月~平成元年11月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)被保険者の昭和63年4月~平成元年11月の標 環報開刊額(所存在前)の業積を円単位で「99999999」形式で設定する。最 大桁数に満たい場合先期世では 毎年金分割後の機能を貸出し、設定する。
99	平成元年12月~平成3年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)披保険者の平成元年12月~平成3年3月の標準 報網月額(再評価前)の素積を円単位で「99999999」形式で設定する。最大 桁数に満たい場合先頭で山外 中毎全分割後の機能を貸出し、設定する。
	期間別の標準報酬月額の累積 (3種)	3種 (7種含)被保険者の昭和33年3月以前の標準報酬月額 (再評価前)の 票載を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭
100	昭和33年3月以前分再評価前	条項を円単位で「999999999」形式で設定する。 教大桁板に満たない場合光順 ゼロ付与 ※年金分割後の製鋼を算出し、設定する。
101	昭和33年4月~昭和34年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和33年4月〜昭和34年3月の標準報酬月額 (再評価前)の累積を円単位で「9999999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合を類せつ付与 参年金分割後の報酬を算出し、設定する。
102	昭和34年4月~昭和35年4月分再評価前	3種(7種含)按限颁者の昭和34年4月〜昭和35年4月の標準報酬月額 (再評価前)の課種を用単位で「59999999」形式で設定する。最大桁数に満 広ない場合大調セロ付与 毎年金分割後の機動を選出し、設定する。
103	昭和35年5月~昭和36年3月分再評価前	3種(7種含)接保険者の昭和35年5月〜昭和36年3月の標準報酬月額 (再評価前)の課種を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満 広ない場合大調セロ付与 毎年金分割後の掲載を講出し、設定する。
104	昭和36年4月~昭和37年3月分再評価前	3種(7種含)按限接者の昭和36年4月〜昭和37年3月の標準報酬月額 (再評価前)の課種を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合大調セロ付与 毎年金分割後の掲載を選出し、設定する。
105	昭和37年4月~昭和38年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和37年4月~昭和38年3月の標準報酬月額 (再評価前)の単積を円単位で「9999999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合を測せつ付外 参年金分割後の稼願を算出し、設定する。
106	昭和38年4月~昭和39年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和38年4月〜昭和39年3月の標準報酬月朝 (円評価前)の累積を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合を測せつけり 安年金分割後の報酬を算出し、設定する。
107	昭和39年4月~昭和40年4月分再評価前	9種(7種含)故係旅者の昭和39年4月〜昭和40年4月の標準報酬別報 (将評価的)の単積を円単位で「9999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭でロ付す 毎年全分割後の報酬を算出し、設定する。
108	昭和40年5月~昭和41年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和40年5月〜昭和41年3月の標準報酬月朝 (再評価前)の累積を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合を頭近し付外 毎年金分割後の相側を算出し、設定する。
109	昭和41年4月~昭和42年3月分再評価前	3種 (7種含) 被保険者の昭和41年4月〜昭和42年3月の標準報酬月額 (円評価前) の累積を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁敷に満 たない場合を顕せつけ外 安年金分割後の相綱を算出し、設定する。
110	昭和42年4月~昭和43年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和42年4月~昭和43年3月の標準報酬月額 (円野価前)の累積を円単位で「99999999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合を類せつ付外 参年金分割後の報酬を算出し、設定する。
111	昭和43年4月~昭和44年10月分再評価前	3 種 (7種含) 被保険者の昭和43年4月〜昭和44年10月の標準保険月額 (円野部前)の課程を用率化で「99999999」形式で設定する。最大桁板に満 たない場合大型セロ付与 毎年金分割後の機能を貸出し、設定する。
112	昭和44年11月~昭和46年10月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和44年11月〜昭和46年10月の標準報酬月 額(再降価前)の業種を円単位で「999999999」形式で設定する。最大析数に 適なない場合気型では付き 中年全分割後の機能を演出し、設定する。
113	昭和46年11月~昭和48年10月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和46年1月 円 昭和48年10月の標準組織月 額(再降低前)の業種を円単位で「99999999」形式で設定する。最大析数に 適なない場合を顕せつ時年 中年全分額後の掲載を描出、設定する。
114	昭和48年11月~昭和50年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和48年11月〜昭和50年3月の標準報酬月期 (再評価前)の単積を円単位で「9999999999」形式で設定する。最大析数に満 たない場合を期望口付外 参年金分割後の報酬を算出し、設定する。
115	昭和50年4月~昭和51年7月分再評価前	3種(7種含)被保険者の収わ50年4月〜昭和51年7月の指導傾倒月額 (再野価値)の課程を用単化で「99999999」形式で設定する。最大桁板に債 なたい場合大関セロ付与 中年全分割後の樹瀬を貰出し、設定する。
116	昭和51年8月~昭和53年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和51年8月〜昭和53年3月の標準傾倒月額 (再評価値)の選種を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁板に適 や年金分類使の機能を貸出し、設定する。
117	昭和53年4月~昭和54年3月分再評価前	3種(7種含)接保険者の契約53年4月〜昭和54年3月の指導報酬月報 (再評価値)の選種を同単位で「99999999」形式で設定する。最大桁板に適 でない場合大調セー付与 毎年全分割後の機輌を貸出し、設定する。
118	昭和54年4月~昭和55年9月分再評価前	3種(7種含) 終保険者の昭和5.4年4月〜昭和5.5年9月の標準報解月報 (再再集前)の重糖を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満 なたい場合大調生の竹号 毎年全分割後の樹原を貸出し、設定する。
119	昭和55年10月~昭和57年3月分再評価前	3種(7種含)被保険者の昭和55年10月〜昭和57年3月の標準報酬月額 (将評価的)の単額を円単位で「9999999999」形式で設定する。最大桁板に満 たない場合定頭ゼロ付牛 安年金分階の分類を当れ、設定する。

変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
reward_12_S5904toS6009	•						•
reward_12_S6010toS6103	•						•
reward_12_S6104toS6203	•						•
reward_12_S6204toS6303	•						•
reward_12_S6304toH0111	•						•
reward_12_H0112toH0303	•						•
reward_3_beforeS3303	•						•
reward_3_S3304toS3403	•						•
reward_3_S3404toS3504	•						•
reward_3_S3505toS3603	•						•
reward_3_\$3604to\$3703	•						•
reward_3_S3704toS3803	•						•
reward_3_\$3804to\$3903	•						•
reward_3_S3904toS4004	•						•
reward_3_\$4005to\$4103	•						•
reward_3_S4104toS4203	•						•
reward_3_\$4204to\$4303	•						•
reward_3_S4304toS4410	•						•
reward_3_S4411toS4610	•						•
reward_3_\$4611to\$4810	•						•
reward_3_\$4811to\$5003	•						•
reward_3_S5004toS5107	•						•
reward_3_S5108toS5303	•						•
reward_3_\$5304to\$5403	•						•
reward_3_\$5404to\$5509	•						•
reward_3_S5510toS5703	•						•

列番		項目名	設定値等	変素
120		昭和57年4月~昭和58年3月分再評価前	3種(7種含) 被保険者の場的57年4月〜昭和58年3月の標準報酬計額 (再評価前)の集積を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁板に満 たない場合が悪化ロ付す 毎年金分割後の報酬を集出し、設定する。	reward_3_\$5704
121		昭和58年4月~昭和59年3月分再評価前	3種 (7種含) 被保険者の昭和58年4月~昭和59年3月の標準報備月額 (得評価前) の票程で用単位で「99999999」形式で設定する。最大桁板に満 たない場合を囲むで付与 毎年金分額後の範囲を提出し、設定する。	reward_3_S5804
122		昭和59年4月~昭和60年9月分再評価前	3種 (7種含) 被保険者の昭和59年4月~昭和60年9月の標準報酬月額 (再評価前) の業費で用単位で「99999999」形式で設定する。最大桁敷に満 たない場合を照常で付け 毎年金分割後の電酬を算出し、設定する。	reward_3_S5904
123		昭和60年10月~昭和61年3月分再評価前	3種(7種含)披保険者の昭和60年10月〜昭和61年3月の標準報酬月額 (再評価前) の業費で用単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合を配せて付与 毎年金分製板の報酬を製出し、設定する。	reward_3_S6010
124		昭和61年4月~昭和62年3月分再評価前	3種(7種含)披保険者の昭和61年4月~昭和62年3月の標準報酬月額 (得評価前)の単複を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合変型では付与 毎年金分割後の場解を第出し、設定する。	reward_3_S6104
125		昭和62年4月~昭和63年3月分再評価前	3種(7種含)披保険者の昭和62年4月~昭和63年3月の標準報酬月額 (将評価前)の果積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合実型とけ与 毎年金分割後の現績を第出し、設定する。	reward_3_S6204
126		昭和63年4月~平成元年11月分再評価前	3種(7種含)接保険者の昭和63年4月~平成元年11月の標準報酬月額 (再評価前)の単位を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満 たない場合変型で1付与 毎年金分割後の端側を裏出し、設定する。	reward_3_S6304
127		平成元年12月~平成3年3月分再評価前	3種 (7種含)接接険者の平成元年12月〜平成3年3月の標準報酬月額 (円 評価前)の集積を円単位で「99999999」形式で設定する。最大桁数に満たな い場合先期では付与 毎年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_3_H0112
	期間	 別の標準報酬月額の累積(1・2・3種)	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成3年4月~平	
128		平成3年4月~平成4年3月分再評価前	成 4 年 3 月の間準報網月類 (再評価前) の累積を円単位で「99999999」形式 で設定する。果女析製に満たない場合を頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_123_H03
129		平成4年4月~平成5年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成4年4月~平成6年9月9時間の開発機制期 原子等面前)の開発中単位で「999999999」形式で設定する。最大析数に動きない場合先頭ゼロ付与条単金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_123_H04
130		平成5年4月~平成6年3月分再評価前	1. 2種 (4, 5, 6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成5年4月~平 或6年3月の重常報酬用類 (再評価前)の票積を円単位で「999999999」形式 で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※単金分階板の報酬を採出し、設定する。	reward_123_H050
131		平成6年4月~平成7年3月分再評価前	1. 2種 (4.5.6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成6年4月~平 成7年3月の原理機関用類(再評価前)の累積6円単位で「999999999」形式 で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロイキ ※単金分階板の報酬を穿出し、設定する。	reward_123_H060
132		平成7年4月~平成8年3月分再評価前	1、2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成7年4月〜平成を年3月の平成を年3月の環境機関制度「保管値削り 即業権円単位で「999999999」形式で設定する。最大析数に動たない場合を頭ゼロ付与条単金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_123_H070
133		平成8年4月~平成9年3月分再評価前	1、2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成8年4月〜平成9年3月の平成9年3月の開催機制期(東野衛前)の開催化甲板で「99999999]形式で設定する。最大析数に動たない場合を頭ゼロ付与条単金分割後の報酬を罪出し、設定する。	reward_123_H08
134		平成9年4月~平成10年3月分再評価前	 2種(4,5,6種3)及び3種(7種含)被保険者の平成9年4月~平成9年4月~平成9年5月間報等解開「展(再評価前)の基礎を円単位で「999999999」形式で設定する。数分析数に耐たない場合先頭でロ付与後半金分別後の報酬を算出し、設定する。 	reward_123_H090
135		平成10年4月~平成11年3月分再評価前	1. 2種 (4.5.6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成10年4月~ 平成11年3月の標準線用割(再任前)の選種を円単位で「99999999」 形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を事出し、設定する。	reward_123_H10
136		平成11年4月~平成12年3月分再評価前	1、2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成11年4月~ 平成12年3月の標準報酬月額(将評価前)の業積を円単位で「99999999」 形状で設定さる。最大情報に満たない場合先頭でロ付与 依年金分割後の報報を穿出し、設定する。	reward_123_H110
137		平成12年4月~平成13年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成12年4月~ 平成13年3月の標準機用1額(再発価額)の期間を円単位で「999999999」 形状で設定する。最大情報に関立ない場合先頭セロ付与 ※単金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_123_H120
138		平成13年4月~平成14年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成13年4月~ 平改14年3月の標準機用類(再発権前)の環積を円単位で「999999999」 形式で設定する。最大析版: 遺伝ない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割板の報酬を算出し、設定する。	reward_123_H130
139		平成14年4月~平成15年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成14年4月~ 平支15年3月の標準機用7額(再発幅的)の環報を円単位で「999999999」 形式で設定する。最大イ散に調定ない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報顧を算出し、設定する。	reward_123_H14
140		平成15年4月~平成16年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成15年4月~ 平支16年3月の標準機用9額(再発信前)の環積を円単位で「999999999」 形式で設定する。最大析版に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の模擬を第出し、設定する。	reward_123_H150
141		平成16年4月~平成17年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成16年4月~ 平支17年3月の標準機用9額(再発幅的)の環報を円単位で「999999999」 形式で設定する。最大析版に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報顧を算出し、設定する。	reward_123_H16
142		平成17年4月~平成18年3月分再評価前·実額	 2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成17年4月~ 平支18年3月の標準縮削割額(再写稿6・実別)の累積を円単位で 1999999999。形式で設立する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度を取入の職のみ者の場合、メールゼロを設定する 	reward_123_H1704
143		平成17年4月~平成18年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成17年4月~ 平成18年3月の標準報酬月額(再評価前・みなし月額)の累積を円単位で 「99999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分類後の報酬を募出し、設定する。	reward_123_H1704
144		平成18年4月~平成19年3月分再評価前·実額	1、2種(4、5、6種含) 東区3種(7種含)被保険者の平成18年4月~ 平立19年3月の標準線用り額(再写稿6・実際)の票積を円単位で 199999999) 形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年急分解による耐吹地取りの構成の場合が場合、イールゼロを設定する	reward_123_H1804
145		平成18年4月~平成19年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)按保険者の平成18年4月~ 平成19年3月の標準報酬月類(再評価前・みなし月額)の票積を円単位で 「999999999)形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_123_H1804
146		平成19年4月~平成20年3月分再評価前・実額	1、2種(4、5、6種含) 東区3種(7種含)被保険者の平成19年4月~ 平成20年3月の標準線用り額(再写稿6・実際)の票積を円単位で 199999999) 形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年急分解による耐吹地取りの構成の場合が場合、イールゼロを設定する	reward_123_H1904
	J			

変数名	金額 まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
reward_3_S5704toS5803	•						•
reward_3_85804to85903	•						•
reward_3_S5904toS6009	•						•
reward_3_\$6010to\$6103	•						•
reward_3_S6104toS6203	•						•
reward_3_S6204toS6303	•						•
reward_3_\$6304toH0111	•						•
reward_3_H0112toH0303	•						•
reward_123_H0304toH0403	•						•
reward_123_H0404toH0503	•						•
reward_123_H0504toH0603	•						•
reward_123_H0604toH0703	•						•
reward_123_H0704toH0803	•						•
reward_123_H0804toH0903	•						•
reward_123_H0904toH1003	•						•
reward_123_H1004toH1103	•						•
reward_123_H1104toH1203	•						•
reward_123_H1204toH1303	•						•
reward_123_H1304toH1403	•						•
reward_123_H1404toH1503	•						•
reward_123_H1504toH1603	•						•
reward_123_H1604toH1703	•						•
reward_123_H1704toH1803_type1	•						•
reward_123_H1704toH1803_type2	•						•
reward_123_H1804toH1903_type1	•						•
reward_123_H1804toH1903_type2	•						•
reward_123_H1904toH2003_type1	•						•

列番	項目名	設定値等		変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
147	平成19年4月~平成20年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成19年4月~ 平成20年3月の標準機関1額(再評価前・みなし月額)の素積を円単位で 1999999999 形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	r	reward_123_H1904toH2003_type2	•						•
148	平成20年4月~平成21年3月分再評価前・実額	1、2種 (4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成20年4月~ 平成21年3月の標準解解制度(再経命)実践)の果種を円単位で 「999999999 形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による制度未取入の顕微のみ者の場合、オールゼロを設定する	r	reward_123_H2004toH2103_type1	•						•
149	平成20年4月~平成21年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成20年4月~ 平成21年3月の標準機関1額(再評価前・みなし月額)の素積を円単位で 19999999993 形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※単金分割後の報酬を募出し、設定する。	r	reward_123_H2004toH2103_type2	•						•
150	平成21年4月~平成22年3月分再評価前・実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成21年4月~ 平成22年3月の標準機解月額(再肝南原・実鋼)の環境を円単位で 1999999999 形式で設定する。最大析数に減らない場合実現ゼロ中与 毎年金分割による制度水加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	r	reward_123_H2104toH2203_type1	•						•
151	平成21年4月~平成22年3月分再評価前・みなし月額	1. 2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)接保険者の平成21年4月~ 平成22年3月の標準機綱到額(再野6節・みな上男額)の累積を円単位で 19999999991 形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を採出し、設定する。	r	reward_123_H2104toH2203_type2	•						•
152	平成22年4月~平成23年3月分再評価前·実額	1. 2種(4. 5. 6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成22年4月~ 平成23年3月の標準機綱引額(再算6節・実額)の環境を円板位で 1999999999)形式で設定する。最大析数に満たない場合先現ゼロ付与 毎年急分解による研究地別の機関の4番の場合、メールゼロを設定する	r	reward_123_H2204toH2303_type1	•						•
153	平成22年4月~平成23年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成22年4月 平年23年3月の標準機関制類(将野俗的・みなし月期)の票積を円単位で 199999999) 形式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 液年金分割板の根板を採出し、設定する。	r	reward_123_H2204toH2303_type2	•						•
154	平成23年4月~平成24年3月分再評価前·実額	 2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成23年4月~ 平成24年3月の標準保護月額(再評価的・実額)の累積を円単位で 199999999)形式で設定する。最大術数に創たない場合を指すセロ付与 8年全分解に入動機を扱いが観かる中心後、アルセロを設定する。 	r	reward_123_H2304toH2403_type1	•						•
155	平成23年4月~平成24年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成23年4月~ 平成24年5月の標準報酬月額(再評価前・みなし月間)の票積を円単位で 199999999 所式で設定する。最大新数に創たない場合先頭ゼロ付与 客争全分階級機能委員出し、設定する。	r	reward_123_H2304toH2403_type2	•						•
156	平成24年4月~平成25年3月分再評価前·実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)接保険者の平成24年4月~ 平成25年3月の標準報雇月額(再評価前・支額)の票積を円単位で 199999999。形式で設定する。最大新数に創たない場合先現せロ付与 毎年金別組こる制度未扱入の構造の希が創名、ラルイロを設定する	r	reward_123_H2404toH2503_type1	•						•
157	平成24年4月~平成25年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成24年4月~ 平成25年3月の標準銀刷3額(再降極前・みなし月額)の票積を円単位で 1999999999 所で設定する。最大新数に創たない場合先頭ゼロ付与 客年金分類保軽を算出し、数定する。	r	reward_123_H2404toH2503_type2	•						•
158	平成 2 5 年 4 月~平成 2 6 年 3 月分再評価前・実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成25年4月~ 平成26年3月の標準報酬額(再評価前・実施)の票積を円率化で 199999999 防ごを設定する。 接大桁板(南たない場合先版セロ付与 8年全分割に入めて収定するの場合、プルイセを設定する	r	reward_123_H2504toH2603_type1	•						•
159	平成25年4月~平成26年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成25年4月~ 平成26年3月の標準報酬月額(再評価前・みなし月額)の票積を円単位で 199099999。所式で展定する。最大指数に熱たない場合先頭ゼロ付与 接受金分類性の報酬を募出し、設定する。	r	reward_123_H2504toH2603_type2	•						•
160	平成26年4月~平成27年3月分再評価前·実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成26年4月~ 平成27年3月の標準報酬額(再評価前・実施)の準単を刊率化で 199999999 防て受験でする。 接大桁板(南たない場合先版セロ付与 8年全分割による前収表加入の構成の表の場合、スールでも変化する	r	reward_123_H2604toH2703_type1	•						•
161	平成26年4月~平成27年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成26年4月~ 平成27年3月の標準報酬月額(再評価前・みなし月額)の票積を円単位で 1990回9999。所文で展定する。最大指数に熱ない場合先頭ゼロ付与 接受金分類性の報酬を募出し、設定する。	r	reward_123_H2604toH2703_type2	•						•
162	平成27年4月~平成28年3月分再評価前·実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)接保険者の平成27年4月~ 平成28年3月の標準報雇月額(再評価前・支傷)の票種を円単位で 1990回9999。形式で展定する。最大指数に施たない場合先頭ゼロ侍与 毎年金別組こる制版末版入の構造の希の場合、ラールではを設定する	r	reward_123_H2704toH2803_type1	•						•
163	平成27年4月~平成28年3月分再評価前・みなし月額	1. 2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成27年4月~ 平成28年3月の標準報酬月額(再評価前・みなし月額)の素積を円率位で 1999999999 形式で弦比する。最大桁数に測たない場合先頭ゼロ付与 基本金分割板の翻載を算出し、数定する。	r	reward_123_H2704toH2803_type2	•						•
164	平成 2 8年 4 月~平成 2 9年 3 月分再評価前・実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)放保険者の平成28年4月~ 平成29年3月の環帯製刷3額(再搭報館・英額)の業権を円率位で 「99999999」形式で設定する。最大指数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金別組にお願味知の期間のみが認合、プルーゼと設定する	r	reward_123_H2804toH2903_type1	•						•
165	平成28年4月~平成29年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成28年4月~ 平成29年3月の標準保険引額(再採指前・みなし月額)の業積を円単位で 999999999 形式で設定する。最大所数に満たない場合先頭ゼロ付与 栄浄金分割後の機能を第出し、数定する。	r	reward_123_H2804toH2903_type2	•						•
166	平成 2 9年 4 月~平成 3 0 年 3 月分再評価前・実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成29年4月~ 平成30年3月の標準保障計額(再評価前・実額)の業積を円単位で 「99999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先期ゼロ付与 6年全分解にた初度生肌の振動の本句曲と、エルゼロを設定する。	r	reward_123_H2904toH3003_type1	•						•
167	平成29年4月~平成30年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)放保険者の平成29年4月~ 平成30年3月の標準報酬月報(再評価前・みなし月期)の票積を円単位で 1999999999 形式で設定する。最大新数に満たない場合先頭ゼロ付与 等年金分類配の棚を賃貸出し、設定する。	r	reward_123_H2904toH3003_type2	•						•
168	平成30年4月~平成31年3月分再評価前·実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成30年4月~ 平成31年3月の護衛報解月額(再評価前・実額)の票種を円単位で 「99999999」形式で設定する。最大指数に満たない場合先頭せロ付与 毎年会別組にお願水利の加減のみが認合、オールセと設定する	r	reward_123_H3004toH3103_type1	•						•
169	平成30年4月~平成31年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成30年4月~ 平成31年5月の護衛報報刊報(再評価前・みなし月額)の票額を円単位で 1999999999 形式で設定する。最大所数に満たない場合先頭ゼロ付与 等年金分類配の棚屋(算出)、設定する。	r	reward_123_H3004toH3103_type2	•						•
170	平成 3 1 年 4 月~平成 3 2 年 3 月分再評価前・実額	1、2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)接接除者の平成31年4月~ 平成32年5月の標準報酬月類(再評価前・実御)の累種を円率位で 「999999999 形式で設定する。最大研放に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金別紙とお願味取りの解放の本の場合、オールセと設定する	r	reward_123_H3104toH3203_type1	•						•
171	平成31年4月~平成32年3月分再評価前・みなし月額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成31年4月~ 平成32年3月の環際機関類(所発館的・みなり月類)の環境や甲板でで 1999999999)形式で設定する。最大指数に満定ない場合先頭ゼロ付与	r	reward_123_H3104toH3203_type2	•						•
1/1	TAG - 下4月 下ROS 下 0月月代町側門・かはし月観	※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	Ľ								

列番	項目名	設定値等
172	平成32年4月~平成33年3月分再評価前・実額	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成33年4月 平成33年3月の環準報酬月類(再評価前 実際)の基礎を円単位で 「999999999)形式で設定する。最大情報に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割による刺送米加入の崩潰のみ者の場合、オールゼロを設定する
173	平成32年4月~平成33年3月分再評価前・みなし月額	1. 2種(4、5、6種を)及び3種(7種を)被保険者の平成立2年4月 平成立3年3万月2季報報報(4 保野額介 ぶんし)額 の悪機を円単位で (99999999) 形式で世だする。最大修教に満たない場合先頭ゼロ付与 年年全分割後の複雑を募出し、設定する。
174	開別の標準賞与額の累積 平成15年4月~平成16年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成15年4月 平成16年3月の標準年額(再発価前)の素積を同単位で「999999999」 元で設定する。最大耐転に調定ない場合売配でロ付与 参手金分割板の報酬を集出し、設定する。
175	平成16年4月~平成17年3月分再評価前	1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成16年4月 平成17年3月の標準年額(再発師前)の業積を円単位で「999999999」 元式設定で、最大街駅に満たたい場合先配ゼロ付与 ※年金分割板の柳瀬を集出し、設定する。
176	平成17年4月~平成18年3月分再評価前	 2種(4,5,6種金)及び3種(7種金)契係限者の平成17年4月 平成18年3月の標準度与額(将野価前)の果積を日単位で「999999999」 元で設定する。最大情報に満た2小場合活配ゼロ付与 ※年金分割後の保頼を挙出し、設定する。
177	平成18年4月~平成19年3月分再評価前	 2種(4,5,6種金)及び3種(7種金)繁保険者の平成18年4月 平成19年3月の標準予算(研算経前)の運港を円単位で「999999999」 式で配定する。最大析版に満たかい場合先頭ゼロ付与 茶年金分割後の稼騰を算出し、設定する。
178	平成19年4月~平成20年3月分再評価前	1、2種(4,5,6種含)及び3種(7種含) 練気除者の形成19年4月 甲皮20年3月の標準青年機(再発価的)の再進合中華 式で配定する。最大新転に満たない場合先頭ゼロ付与 条年金分割後の稼棄を算出し、設定する。
179	平成20年4月~平成21年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種金)及び3種(7種金)解保険者の形成20年4月 平成21年3月の標準有本値(研算価値)の環境を円単位で「999999999」 式で認定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 条年金分割後の保険を算出し、設定する。
180	平成21年4月~平成22年3月分再評価前	 2種(4.5.6量金)及び3種(7種金)無契原者の平成21年4月 平成22年3月の標準事本機(再採品前)の再獲を日本位で「999999999」 式で配定する。最大新版に満たない場合先頭ゼロ付与 条年金分割後の稼棄を算出し、設定する。
181	平成22年4月~平成23年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種金)及び3種(7種金)無限原者の形成22年4月 平成23年3月の標準再生物(将手種前)の再復を日単位で「999999999」 式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付か 条年金分割後の稼騰を終出し、設定する。
182	平成23年4月~平成24年3月分再評価前	 2種(4,5、6種含)及び5種(7種含)数保険者の平成23年4月 平成24年3月の標準存集(所採価)の 2課程と再程で「99999999」 式で設定する。最大指款に満たない場合先駆せロ付与 等半金分解板の銀額を製出し、設定する。 1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含)数保険者の平成24年4月 1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含)数保険者の平成24年4月
183	平成24年4月~平成25年3月分再評価前	平成25年3月の標準集牛輔 (将延備前) の素積を円単位で「999999999」 式で設定する。最大新版: 満たない場合を頭ゼロ付与 春年金分割後の報酬を裏出し、設定する。 1、2種(4、5、6種含)及び3種(7種含)被保険者の平成25年4月
184	平成25年4月~平成26年3月分再評価前	平成26年3月の標準賞与額(再評価前)の票額を円単位で「999999999」 末で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 条年金分階後の報酬を算出し、設定する。
185	平成26年4月~平成27年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含)数段原者の平成26年4月 平成27年3月の標準序年頃(再好任前)の課度と同様で「99999999」 式で設定する。最大析版に満たない場合先頭ゼロ付与 条年金分割板の報酬を第出し、設定する。
186	平成27年4月~平成28年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含) 飲保険者の平成27年4月 平成28年3月の標準予年間(再評価前)の再進入事業を同単位で「999999999」 式で設定する。最大析版に満たない場合先頭でロ付与 毎年金分割板の報酬を集出し、設定する。
187	平成28年4月~平成29年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種含)及び3種(7種含)軟保険者の平成28年4月 平成29年3月の標準再年4個(再好価値)の運搬を再単位で「99999999月 式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 毎年金分割板の報酬を裏出し、設定する。
188	平成29年4月~平成30年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種会)及び3種(7種会)軟矢原者の平成29年4月 甲成30年3月の標準再享相(再好価値)の課後と同単位で「99999999月 式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 本年金分割板の報酬を裏出し、設定する。
189	平成30年4月~平成31年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種会)及び3種(7種会)数段階巻の平成30年4月 平成31年3月の標準青年候(再発価的)の無機を再発で19単位で「99999999」 式で設定する。最大析版に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割板の報酬を裏出し、設定する。
190	平成31年4月~平成32年3月分再評価前	1、2種(4,5、6種会)及び3種(7種会)数段級者の平成31年4月 平成32年3月の標準再年4所採任前)の再進各年4度で「99999999」 式で設定する。最大析数に満たない場合先頭ゼロ付与 本年金分割後の報酬を裏出し、設定する。
191	平成32年4月~平成33年3月分再評価前	1、2種(4,5,6種含)及び3種(7種含)無契原者の形成32年4月 平成33年3月の標準再生機(研発師的)の環境を円単位で「999999999」 元で配定する。最大析版に満たない場合先頭ゼロ付与 年年金分額後の稼騰を算出し、設定する。
192 年	5金種別(1)	①受給権発生有りの被保険者の場合、年金種別を最大3個まで設定する。(金コードの有効数が3に満たない場合、残りの編集域には初期値(オールゼ コ)を設定する。) 本年金種別(1)~(3)の順番のルールは以下のとおり
193 年	E 金種別 (2)	・受給権発生年月日の新しい順(直近順)・受給権発生年月日が同日の場合は年金コードの番号の若い順
194 年	全金種別(3)	②受給権発生無しの被保険者の場合、年金種別(1)~(3)の編集域に初 値(オールゼロ)を設定する

変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
reward_123_H3204toH3303_type1	•						•
reward_123_H3204toH3303_type2	•						•
bonus_H1504toH1603	•						•
bonus_H1604toH1703	•						•
bonus_H1704toH1803	•						•
bonus_H1804toH1903	•						•
bonus_H1904toH2003	•						•
bonus_H2004toH2103	•					_	•
bonus_H2104toH2203	•						•
bonus_H22O4toH23O3	•						•
bonus_H2304toH2403	•						•
bonus_H2404toH2503	•						•
bonus_H2504toH2603	•						•
bonus_H2604toH2703	•						•
bonus_H2704toH2803	•						•
bonus_H2804toH2903	•						•
bonus_H2904toH3003	•						•
bonus_H3004toH3103	•						•
bonus_H3104toH3203	•						•
bonus_H32O4toH33O3	•						•
pension_type1				•			•
pension_type2							•
pension_type3							•

表 5 匿名年金情報〔被保険者(国年)データ〕 項目説明とダミーデータ化の方法

No	項目名	開始 カラム	桁数	コード・留意事項
1	ID番号	1	10	基礎年金番号を一意に変換した数値
2	生年月	11	5	元号について、5:昭和、7:平成
3	性別	16	1	1:男性、2:女性
4	被保険者種別	17	-1	1:1号被保険者 強制
				2:1号被保険者 任意
				A:第3号被保険者(配偶者厚年)
				B:第3号被保険者(配偶者共済)
				C:第3号被保険者(配偶者国共済)
				D:第3号被保険者(配偶者JT)
				E:第3号被保険者(配偶者NTT)
				F:第3号被保険者(配偶者JR)
				G:第3号被保険者(配偶者地共済)
				J:第3号被保険者(配偶者私学共済)
				K:第3号被保険者(配偶者農林)
5	一号強制期間	18	3	
6	一号任意期間	21	3	
7	三号期間	24	3	
8	一号納付期間	27	3	保険料免除期間を除く(産前産後も除く)
	保険料免除期間			
9	全額免除期間	30	3	法定免除+申請全額免除 +学生納付特例+納付猶予であり、 産前産後は含まない
10	半額免除期間	33	3	17 17 12 15 19 18 0 · O · O
11	4分の1免除期間	36	3	
12	4分の3免除期間	39	3	
13	学生納付特例期間	42	3	
14	若年者納付猶予期間	45	3	
15	産前産後月数	48	3	2016、2017年度データについては空白、 2018については全てゼロ埋め
16	当該年度納付状況	51	12	納付状況コード参照
	前年度納付状況	63	12	納付状況コード参照
18	2 年度前納付状況	75	12	納付状況コード参照
	3 年度前納付状況	87	12	納付状況コード参照
_	4年度前納付状況	99	12	納付状況コード参照
21	5年度前納付状況	111	12	納付状況コード参照
22	6年度前納付状況	123	12	納付状況コード参照
23	7年度前納付状況	135	12	納付状況コード参照
24	8年度前納付状況	147	12	納付状況コード参照
25	9年度前納付状況	159	12	納付状況コード参照
	10年度前納付状況	171	12	納付状況コード参照
27	1 1 年度前納付状況	183	12	納付状況コード参照

					1		
変数名	金額まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
pension_number			•			•	
birth_code_year					*	•	
sex					•	ě	
insured_type						ě	
						_	
froced_period_1							
any_period_1							
period 3							
payment_period_1							
payment_perrou_r							
exemption_period_1							•
exemption_period_2							•
exemption_period_3							•
exemption_period_4							•
exemption_period_5							•
exemption_period_6							ě
exemption_period_7							•
payment_situation_thisYear							•
payment_situation_lastYear							ě
payment_situation_2YearsBefore							ě
payment_situation_3YearsBefore							Ă
payment_situation_4YearsBefore							
payment_situation_5YearsBefore							
payment situation 6YearsBefore							
payment situation 7YearsBefore			<u> </u>		-		
payment situation 8YearsBefore	 	1			-		
payment_situation_9YearsBefore							
payment_situation_10YearsBefore		1					
		1			1	l	•
payment_situation_11YearsBefore							

※No2「生年月」より算出した生年度(西暦)をブロック条件に利用した。

表 6 匿名年金情報(受給権者データ) 項目説明とダミーデータ化の方法

列番号	提供項目名	項目内容	変数名	金額 まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
1	ID番号	基礎年金番号を 一意に変換した数値	basic_number			•			•	
2	年金種別	別添参照	pension_type						•	
3	性別 (被保険者)	1:男 2:女	sex					•	ě	
4	生年月(本人)	西暦年4桁+月2桁	birth_yearMonth					*	ě	
5	続柄	別添参照	relationship					7.5	ě	
6	地域コード	別添参照	area_code		•				•	
7	厚年加入有無	0:未加入 1:加入	welfarePension flg		Ĭ				ě	
8	配偶者の有無	O:配偶者なし 1:配偶者あり	spouse_flg						•	
9	子どもの数(加給対象)	加給対象となる子どもの数	childrens						•	
10	障害等級	0:障害なし 1~3:障害等級	disability_grade						•	
11	傷病名コード	別添参照	injury_code						•	
12	診断書コード	別添参照	diagnose_code						•	
13	中高齢寡婦加算有無	O:加算なし 1:加算あり	add_flg						•	
14	納付済期間月数(1号)		payment_period_1						•	
15	納付済期間月数(3号)		payment_period_3						•	
16	納付済期間月数(国年)		payment_period_koku						•	
17	納付済期間月数(厚年)		payment_period_kou					•	ě	
18	免除期間月数 (1/4免除)		exemption_period_1						ě	
19	免除期間月数 (半額免除)		exemption_period_2						•	
20	免除期間月数 (3/4免除)		exemption_period_3						•	
21	免除期間月数 (全額免除)		exemption_period_4						•	
22	学特期間月数	学生納付特例期間 (追納分は含まれない)	exemption_period_5							•
23	合算対象期間月数	(追納力は含まれない)	total_period							
24	付加納付済期間月数		add_payment_period							
25	被保険者期間月数(2号)		insured_period_2							
26	被保険者期間月数(2号)		insured_period_dokuji						1	
27	級	別添参照	carryUpDown_flg_kiso							
28	繰上下げ有無(基礎)	別添参照	carryUpDown_flg_joujou							
29		加添 参照	carryUpDown_period_kiso							
30	繰上下月数(基礎)									
	繰上下月数(上乗)	東原ケッド・ロッド	carryUpDown_period_joujou							•
31	受給権発生年月(基礎)	西暦年4桁十月2桁	received_period_kiso			-		-		•
32	受給権発生年月(上乗)	西暦年4桁+月2桁	received_period_joujou							•
33	受給権発生年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	received_period_dokuji	_						•
34	裁定時年月(基礎)	西暦年4析+月2析	ruling_period_kiso							•
35	裁定時年月(上乗)	西暦年4桁+月2桁	ruling_period_joujou							•
36	裁定時年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	ruling_period_dokuji							•
37	年金支払額 (基礎)		pension_payment_kiso	•						•
38	年金支払額 (付加)		pension_payment_fuka	•						•
39	年金支払額(独自)		pension_payment_dokuji	•						•
40	年金支払額(上乗)		pension_payment_joujou	•						•
41	基金代行額		fund_agency	•						•
42	年金停止額 (基礎)		pension_stop_kiso	•						•
43	年金停止額 (付加)		pension_stop_fuka	•						•
44	年金停止額(独自)		pension_stop_dokuji	•						•
45	年金停止額 (上乗)		pension_stop_joujou	•						•
46	基金停止額		fund_stop							•
47	支給停止自年月 (基礎)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_kiso_s							•
48	支給停止至年月 (基礎)	西暦年4析+月2析	prov_stop_period_kiso_e							•
49	支給停止事由 (基礎)	別添参照	prov_stop_kiso							•
50	支給停止自年月 (上乗)	西暦年4析+月2析	prov_stop_period_joujou_s							ě
51	支給停止至年月(上乗)	西暦年4桁十月2桁	prov_stop_period_joujou_e							ě
52	支給停止事由 (上乗)	別添参照	prov_stop_joujou							ě
53	支給停止自年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_dokuji_s							ě
	支給停止至年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_dokuji_e							ă
54	支給停止事由(独自)	別添参照	prov_stop_dokuji	+	1	1				
54 55		112 tom 20 MG		+	+	 		 	 	÷
55			lines kien							
55 56	失権年月 (基礎)	西暦年4桁十月2桁	loss_kiso							
55 56 57	失権年月(基礎) 失権年月(上乗)	西暦年4桁十月2桁	loss_joujou							•
55 56	失権年月 (基礎)			•						

※列番号4「生年月(本人)」より算出した生年度(西暦)をブロック条件に利用した。

表 7 匿名年金情報(受給権者データ) コード説明

支給停止事由

	т н	_	
コード	内容		
0	基礎停止不該当		
11	障害不該当	繰上下げる	有無
57	公的年金受給による停止	コード	内容
60	60歳前よる寡婦年金の停止	0	繰上下げ無し
62	本人所得制限による停止	1	全額繰上げ
63	扶養親族の所得制限による停止	2	全部繰下げ
64	風水害	3	一部繰上げ
65	本人所得制限による停止	4	繰下げ待機中

表 7 匿名年金情報(受給権者データ) コード説明(続き)

年金種別

コード	内容	続柄	
11	老齢基礎・厚生年金	コード	内容
13	障害基礎・厚生年金	0	本人
14	遺族基礎・厚生年金	1	夫
30	障害手当金	2	妻
33	職務上障害年金	3	子
34	職務上遺族年金	4	孫
40	遺族一時金	5	父母, 祖父母
53	障害基礎年金	6	兄弟姉妹
59	寡婦年金	7	その他
63	障害基礎年金 (20歳前)	8	曾孫,曾祖父母,甥姪
64	遺族基礎年金	9	三親等以内の親族(続柄8以外)

診断書コード

コード	内容(新法)	内容(旧法)				
0	該当	なし				
1	永久固定 または	共済組合支給※				
2	呼吸器疾患	呼吸器疾患				
3	循環器疾患	_				
4	聴力・口腔	_				
5	眼の障害	眼・聴力・口腔				
6	肢体	障害				
7	精神障害					
8	腎・肝疾患、糖尿病	内科疾患				
9	血液・造血器・その他	その他の障害				

匿名年金情報(受給権者データ)におけるファイル番号と年金種別の関係を表8に示す。

- ファイル番号 10 及び 12 の「三共済」は、JR、JT、NTT を指す。
- ・ファイル番号6の「短期」とは、旧法においては老齢給付以外の国民年金において規定される給付を指し、 新法においては旧法における定義に相当する給付(具体的には、同一事由の厚生年金を発生しない事由 における障害基礎年金(1号・3号・任意加入期間中における障害または20歳前の障害によるもの及び新法 において障害基礎年金に裁定替えされた旧法の障害福祉年金が該当する。)及び遺族基礎年金(2号期間 を持たない被保険者等の死亡によるもの。)並びに寡婦年金を指す)のことを指す。
- ・新法は昭和60年改正後の法律に基づくもの、旧法は昭和60年改正前の法律に基づくものである。

表 8 匿名年金情報(受給権者データ) ファイル番号と年金種別の関係

				ファイル番号												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
					新	新	新	新	新	旧	IB	旧	新	新	旧	IB
	年			新法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法
	金 種		内容	基	基	£	基	独	短短	厚	船	国	Ξ	農	Ξ	農
	別			礎 十	礎 の	乗の	礎 十	自の	期	年	保	年	共済	林井	共 済)	林 共 済)
				上	み	み	独	み					Ű	共 済)	Ű	済)
				乗			自)									
		旧国年	老齢年金(法第26条、76条)									0				
		旧厚年	老齡年金							0						
	1	旧船保	老齡年金								0					
		旧共済	退職共済年金、減額退職共済年金												0	0
		旧国年	老齢年金(法第78条)									0				
老齢	2	旧厚年	通算老齡年金							0						
齢		旧船保	通算老齡年金								0					
		旧共済	通算退職共済年金												0	0
	4	旧国年	老齡年金(5年年金)									0				
	5	旧国年	通算老齡年金									0				
	11 -	新法	老齡基礎年金、老齡厚生年金	0	0	0	0	0								
	•••	新共済	退職共済年金										0	0		
	3	旧厚年	障害年金							0						
		旧船保	障害年金								0					
		旧共済	障害共済年金												0	0
陪	6	旧短期	障害年金					0								
障害	13	新法	障害基礎年金・障害厚生年金	0	0	0										
		新共済	障害共済年金										0	0		
	26	新短期	障害基礎年金(障害福祉年金裁定替え)						0							
	53	新短期	障害基礎年金						0							
	63	新短期	障害基礎年金 (20歳前)						0							
		旧厚年	遺族年金							0						
	4	旧船保	遺族年金								0					
		旧共済	遺族共済年金	1											0	0
	5	旧厚年	寡婦年金							0						
			寡婦年金								0					
	7		遺児年金							0						
遺			通算遺族年金							0						
族	9		通算遺族年金								0					
		旧共済	通算遺族年金												0	0
		旧短期	寡婦年金						0							
	14	新法	遺族基礎年金・遺族厚生年金	0	0	0										
		新共済	遺族共済年金										0	0		
	59	新短期	寡婦年金						0							
	64	新短期	遺族基礎年金						0							

3. 匿名年金情報の取り扱いについて

委託先(みずほRT)において匿名年金情報を取り扱うにあたり、以下の運用ルールに基づき作業を実施した。

- ・ 匿名年金情報は、申出書に記載されている、みずほ RT の利用者のみが利用する。
- ・ 厚生労働省年金局より提供を受けた匿名年金情報は、みずほRTの匿名年金情報専用室内のサーバに保存する。
- ・ サーバからデータをパスワード設定済みの外付け HDD 等で操作端末に複写し、サーバまたは操作端末で分析を行う。インターネットへの接続を禁止した閉域網ネットワークは利用可能。
- 利用場所への入退室は許可された人物のみ可能とする。
- ・ 紙媒体の中間生成物、及び電子媒体の中間生成物を格納した外付け HDD 等は、匿名年金情報専用室にて施錠管理を行う。
- ・ 匿名年金情報を保存するサーバや端末は外部ネットワーク(インターネット)へは一切接続しない。
- ・ 匿名年金情報を含まない分析結果については、みずほRTが確認の上、クラウドサービスを用いて、慶 應義塾大学山田研究室等(利用者)に転送する。
- ・ 研究終了後は、サーバ及び外付け HDD に保存されているデータを、専用のデータ消去ソフトにより完全削除する。

なお、みずほ RT は匿名年金情報受領前に以下の書面を作成し、実地検査を含む監査を受検した。

- 利用規約
- 運用管理規定
- ・リスク分析・対応表
- 自己点検規定

謝辞:高度な機密性が求められる「匿名年金情報」のデータ分析は、厚生労働省年金局年金課、数理課および 委託先であるみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社の全面的なご協力なしには成しえなかった。ここに記 して研究者一同、心からの謝意を表す。

以上